

一宮市病院事業経営強化プラン 概要

1. プラン策定の趣旨

令和4年3月29日に総務省から出された「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」により、病院事業を設置する地方公共団体は令和5年度までに公立病院経営強化プランを策定し、病院事業の経営強化に総合的に取り組むこととなりました。

2. プランの対象期間

令和6年度（2024年度）から令和9年度（2027年度）までの4年間

3. 一宮市立病院の現況

【一宮市立市民病院】

①許可病床数

594床（一般570床、結核18床、感染症6床）

②経営指標実績

区 分	実績				見込
	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
入院延患者数（人）	174,559	159,029	162,164	161,816	171,900
病床利用率（全体・%）	81.0	73.3	74.8	74.6	79.1
入院収益（百万円）	12,541	12,620	13,313	13,671	14,612
入院診療単価（円）	71,845	79,355	82,094	84,484	85,000
外来延患者数（人）	329,437	289,204	303,561	302,875	301,000
1日平均患者数（人）	1,327	1,170	1,230	1,221	1,213
外来収益（百万円）	6,649	6,389	7,079	7,232	7,224
外来診療単価（円）	20,183	22,091	23,321	23,877	24,000

③収支状況

（単位：百万円）

区 分	実績				見込	
	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
収 入	医業収益 a	19,764	19,565	21,233	21,508	22,434
	医業外収益 b	1,328	3,105	3,382	2,872	1,359
	経常収益 A(a+b)	21,092	22,670	24,615	24,380	23,793
支 出	医業費用 c	21,559	21,347	22,012	22,435	23,365
	医業外費用 d	1,321	1,435	1,422	1,547	1,201
	経常費用 B(c+d)	22,880	22,782	23,434	23,983	24,566
医業損益 a-b	▲1,795	▲1,782	▲779	▲928	▲931	
経常損益 C(A-B)	▲1,788	▲112	1,181	397	▲773	
純損益	▲1,829	▲108	1194	401	▲773	

【一宮市立木曾川市民病院】

①許可病床数

130床（一般84床（うち地域包括ケア病床70床）、療養46床）

②経営指標実績

区 分	実績				見込
	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
入院延患者数（人）	43,159	39,715	39,318	36,399	40,600
病床利用率（全体・%）	85.4	80.4	82.9	76.7	85.3
入院収益（百万円）	1,464	1,394	1,402	1,398	1,437
入院診療単価（円）	33,931	35,111	35,655	38,411	35,400
外来延患者数（人）	33,468	32,392	34,509	35,043	34,800
1日平均患者数(人)	139	133	143	144	143
外来収益（百万円）	567	542	540	549	540
外来診療単価（円）	16,927	16,739	15,652	15,649	15,531

③収支状況 (単位：百万円)

区 分		実績				見込
		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
収	医業収益 a	2,153	2,045	2,078	2,061	2,088
	医業外収益 b	185	223	414	562	194
入	経常収益 A(a+b)	2,338	2,268	2,492	2,623	2,282
支	医業費用 c	2,367	2,328	2,297	2,344	2,361
	医業外費用 d	90	97	90	93	39
出	経常費用 B(c+d)	2,457	2,425	2,387	2,437	2,400
医業損益 a-b		▲214	▲283	▲219	▲283	▲273
経常損益 C(A-B)		▲119	▲157	105	186	▲118
純損益		▲119	▲157	104	184	▲120

4. 経営強化に向けた取組

(1)役割・機能の最適化と連携の強化

地域医療構想の考え方を踏まえて、急性期機能を担う市民病院が地域の基幹的な医療機関の役割を果たし、木曾川市民病院は地域で不足する回復期の患者を受け入れて、「地域完結型」の医療を提供します。

また、稲沢市民病院を始めとする地域の医療機関との連携体制を構築して、患者の利便性向上や紹介率・逆紹介率の向上につなげます。

(2)医師・看護師等の確保と働き方改革

令和6年4月から適用される医師の働き方改革を実現するため、出退勤システムによる労働時間管理、医師業務のタスクシフト・シェア、時差出勤の導入検討等に

より時間外労働時間を縮減します。

(3) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

新型コロナウイルスの経験を活かして、認定看護師等の職員の育成や施設の整備を行います。

(4) 施設・設備の最適化

計画期間中に新たな建設の予定はありません。既存設備の計画的な修繕と更新を行い、医療機能の維持、充実を図ります。

(5) デジタル化への対応

オンライン資格確認システムを活用した電子処方箋の導入準備、情報セキュリティ対策の強化など、医療DX推進に取り組みます。

(6) 経営の効率化等

数値目標を設定して経営改善に取り組み、経常収支の黒字化を目指します。

【一宮市立市民病院】

① 経営指標目標

	6年度	7年度	8年度	9年度
入院延患者数 (人)	173,200	174,700	176,200	178,200
病床利用率 (全体・%)	79.8	80.6	81.3	82.0
入院収益 (百万円)	14,943	15,298	15,661	16,076
入院診療単価 (円)	86,275	87,569	88,883	90,216
外来延患者数 (人)	298,000	296,000	294,000	293,000
外来収益 (百万円)	7,259	7,319	7,378	7,464
外来診療単価 (円)	24,360	24,725	25,096	25,473

② 収支計画

(単位:百万円)

		6年度	7年度	8年度	9年度
収 入	医業収益 a	22,801	23,216	23,638	24,139
	医業外収益 b	1,377	1,405	1,389	1,394
	経常収益 A (a+b)	24,178	24,621	25,027	25,533
支 出	医業費用 c	23,493	23,725	24,067	24,194
	医業外費用 d	1,201	1,201	1,171	1,158
	経常費用 B (c+d)	24,694	24,926	25,238	25,352
医業損益 a-b		▲692	▲509	▲429	▲55
経常損益 C (A-B)		▲516	▲305	▲211	181
純損益		▲518	▲316	▲218	154

【一宮市立木曾川市民病院】

① 経営指標目標

	6年度	7年度	8年度	9年度
入院延患者数 (人)	40,900	41,300	41,700	42,300
病床利用率 (全体・%)	86.2	87.1	88.0	89.0
入院収益 (百万円)	1,462	1,491	1,514	1,543
入院診療単価 (円)	35,754	36,112	36,292	36,474
外来延患者数 (人)	35,500	35,800	36,100	36,400
外来収益 (百万円)	559	572	585	599
外来診療単価 (円)	15,733	15,968	16,208	16,451

② 収支計画

(単位:百万円)

		6年度	7年度	8年度	9年度
収	医業収益 a	2,143	2,197	2,246	2,304
	医業外収益 b	190	202	214	209
入	経常収益 A (a+b)	2,333	2,399	2,460	2,513
支	医業費用 c	2,361	2,402	2,509	2,451
	医業外費用 d	37	37	36	37
出	経常費用 B (c+d)	2,398	2,439	2,545	2,488
医業損益 a-b		▲218	▲205	▲263	▲147
経常損益 C (A-B)		▲65	▲40	▲85	25
純損益		▲67	▲42	▲87	23

5. プランの点検・評価・公表

今回の経営強化プランの策定にあたり、一宮市の関係部署及び外部有識者から構成する策定会議、尾張西部地域の医療機関並びに愛知県が主催する尾張西部構想区域地域医療構想推進委員会に内容を諮りました。

令和6年度以降は、評価委員会を毎年度開催し、数値目標の達成状況等について点検、評価を行った結果を公表します。